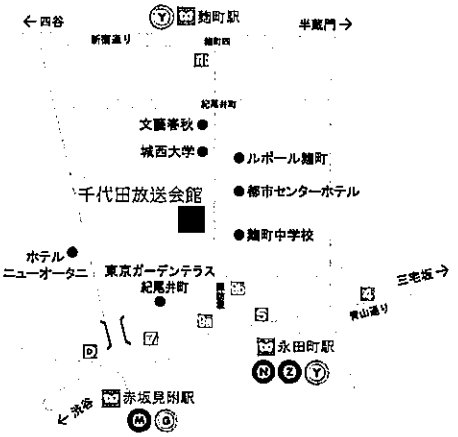
テレビドラマの巨人たち ～人間を描き続けた脚本家

第３回「早坂 暁 ひと、その存在や いかに」

早坂 暁(1929～2017)

愛媛県北条町（現松山市）の遍路道に沿った商家に生まれ、海軍兵学校在学中、
被爆直後の広島の惨状を目撃する。
日本大学芸術学部卒業後、新聞の編集や生け花の評論家などを経て、作家脚本家となる。
主な作品に、『七人の刑事』『天下御免』『ユタと不思議な仲間たち』
NHKドラマ人間模様『修羅の旅して』『血族』など。『事件』『夢千代日記』『花へんろ』は
同じ人間模様枠で人気のシリーズ作品となる。
庶民の目線で人間の存在の深淵を洞察する脚本は内外から高く評価され、受賞作品が多い。
小説に、『ダウンタウン・ヒーローズ』（直木賞候補作）
『華日記・昭和生け花戦国史』（新田次郎文学賞）『戦艦大和日記』などがある。
1994年、紫綬褒章。2000年、旭日小綬賞。



会場： **千代田放送会館2Fスタジオ**
〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 1-1

交通：
- 地下鉄**赤坂見附駅**（銀座線・丸ノ内線）
  出口 D から徒歩約 10 分
- 地下鉄**永田町駅**（南北線・有楽町線・半蔵門線）
  出口 9-a 9-b 5 から徒歩約 2～8 分
- 地下鉄**麹町駅**（有楽町線）
  出口 1 から徒歩約 6 分

テレビドラマの巨人たち これまでの実施と、４回目からの予定(案)

- ●第１回(2018年４月)「市川 森一 ひと、その夢よ ロマンよ」
- ●第２回(2018年11月)「向田 邦子 ひと、その哀しみと可笑しさ」
- ●第３回(2019年４月)「早坂 暁 ひと、その存在 いかに」
- ●第４回(2019年11月)「山内 久 ひと、その社会への眼差し」
- ●第５回(2020年４月)「布勢博一 ひと、その小さき者への優しさ」
- ●第６回(2020年11月)「松木ひろし ひと、その家族の形を求めて」

▌観覧ご希望の方は❶・❷いずれかの方法でお申し込みください▐

申込締切:2019年４月18日(木)必着

❶ 下段の欄に○× でご記入のうえ、ファックスでお申し込みください。 ***FAX:03-6435-3135***

(フリガナ) 氏名			
電話		E-mail	
20日午前・第1部	20日午後・第2部	20日午後・第3部 (シンポジウム)	18時00分～ 第7回授賞式

❷ 財団の下記アドレスにメールにてお申し込みください。(参加希望の日程もお教えください)

zaidan@ichikawa-kyakuhon.com （一財）市川森一脚本賞財団
〒108-0023 港区芝浦 2-14-13-602 加瀬ビル 161 TEL(FAX 共通) 03-6435-3135

◎お申込みができなかった場合でも、空席があれば入場できます。(財団にお尋ね下さい)